

平成29年度 第48回庭木・園芸部例会の開催（ご報告）

テーマ「東山植物園の探訪」

去る3月17日（土）、今年度締めくくりの例会を迎えることができました。この冬は厳しい寒さ続きの日々でしたが、実施日は週始めから気候に恵まれ、厳冬から急遽春がやってきたような温暖な日和に恵まれました。

予定時刻には、会場である東山植物園西入口前に参加者22名が集まり、植物園藤井辰則園長のご挨拶を皮切りに例会が開催されました。園内探訪は植物園職員の平林和也氏のご案内により、鮮やかなブーゲンビリアやハイビスカスの花が見られる温室、世界最大のサボテン・ベンケイチュウのあるサガロ温室。名古屋地域の自然植生を再現したとされる地域の自然学習林を散策。梅の花が見頃な園内を楽しむことができました。昼食は、地下鉄「星ヶ丘」近くの会場でテーブルを囲み、和やかで楽しい一時を過ごしました。今回は何よりものどかな天候に恵まれたことに感謝し、それぞれ帰路に就いたことでした。

なお、次の例会は追ってご案内いたします。

以上





塚本先生より講師紹介



平林氏による園内探索案内



安井植物園園長より挨拶



熱帯亜熱帯の花が楽しめる温室



地域の学習林を探索





サガロ温室



地域の学習林を探索



今が見頃の梅の花



東山動植物園星が丘門に到着



テーブル囲んでの楽しい昼食会

庭木・園芸部会幹事 伊藤博さんからお寄せいただきました。

20180329